

たねやま種雄牛だより

Since 2004.4

岩手県農業研究センター畜産研究所種山畜産研究室 TEL: 0197-38-2312 FAX: 0197-38-2177

令和8年度開始 現場後代検定実施牛の紹介

8月2日に開催された「いわて和牛改良増殖対策事業推進協議会」において、令和5年度の直接検定を終了した8頭のうち、「高神花」、「星乃東豊」及び「百合勝」が令和8年度現場後代検定実施牛に選抜されました！

本年9月から試験交配を開始し、検定実施牛1頭あたり40頭の検定調査牛を生産する計画となっています。生産者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。
各牛の紹介は下・右ページにて↓

【検定実施牛の試験交配期間】

名号	試験交配		
	区分	期間	地域
高神花	前期	R6.9.15 ~ 11.14	県南、全農
星乃東豊			中央、全農
百合勝	後期	R6.10.15 ~ 12.14	中央、全農

I 黒-215

たかかみはな
高神花



百合花智 × 金太郎3 × 安福久

●生年月日 R5.7.27

●生産者 奥州市胆沢 高橋克哉氏

●直接検定 D.G. 1.34kg

【美点】 発育、体積、皮膚のゆとり

【欠点】 体下線、骨締め、肩端の粗さ

全形質においてゲノム育種価が高い基礎雌牛「かみきん」に、質量兼備の県有種雄牛「百合花智」を交配して生産されました。

皮下脂肪の厚さのゲノム育種価が同期牛中1位であり、質・量に加え、「枝肉のつくり」の改良も期待されます。

ほしのとうほう
I 黒-216 星乃東豊



星乃栄 × 山根雲 × 美津照重

- 生年月日 R5.6.20
- 生産者 花巻市 久保田直紀 氏
- 直接検定 D.G. 1.45kg

【美点】 体幅、体深、品位

【欠点】 尻形、毛味、つなぎの弱さ

いわて和牛中央育種組合の「さわ」系育種牛「みくも」に、質量兼備の県有種雄牛「星乃栄」を交配して生産されました。

直接検定の体型得点が84.8点、D.G.が1.45kgと体型、発育・体積、種牛性の改良が期待されます。

ゆりかつ
I 黒-214 百合勝



菊勝久 × 百合茂 × 菊福秀

- 生年月日 R4.10.2 生
- 生産者 宮古市 皆川栄作 氏
- 直接検定 D.G. 1.24kg

【美点】 腹容、皮膚ゆとり、被毛

【欠点】 肘後、腿の厚み、やや体上線

質・量に優れる基礎雌牛「ゆりえ」に、田尻系の県有種雄牛「菊勝久」を交配して生産されました。

ゲノム育種価において、脂肪交雑、ロース芯面積、バラ厚及び歩留で評価が高く、脂肪交雑と「枝肉のつくり」の改良が期待されます。

<現場後代検定とは？>

検定牛の産子を肥育して枝肉成績を調査し、種雄牛候補の産肉能力を推定する検定です。本県では、肥育農家、全農和牛改良センター及び当室が、約8か月齢の産子を去勢で29か月齢、雌で32か月齢まで肥育します。

近年では、ゲノム解析技術により早期に産肉能力を把握することが可能になりました。しかし、実際の枝肉成績をもとに算出される「推定育種価」は「ゲノム育種価」に比べ、正確度が高いこと、産子の体型や健康状態から遺伝的不良形質の有無を確認できることなどから、現場後代検定が全国的に実施されています。



～種山の情報誌・SNSはこちらのQRコードからチェック～
← 【たねやま種雄牛だより】【子牛市場成績】のバックナンバー
Facebook アカウント“いわて畜産振興ネット” →

